

# 認知バイアスの例

	成功	失敗
自分(たち) 内集団	人(自分)の おかげ	状況の せい
他人(たち) 外集団	状況の おかげ	人(他人)の せい

# セルフイメージが低い人の例

	成功	失敗
自分(たち) 内集団	状況の おかげ	人(自分)の せい
他人(たち) 外集団	人(他人)の おかげ	状況の せい

**一般的な認知バイアスとは真逆になる**

# 認知バイアスの例

	成功	失敗
自分(たち) 内集団	① 人(自分)の おかげ ②	④ 状況の せい ③
他人(たち) 外集団	⑥ 状況の おかげ	人(他人)の せい ⑤

①自己奉仕バイアス

②自己高揚バイアス

③自己防衛バイアス

④基本的帰属錯誤

⑤行為者観察者バイアス

⑥究極的帰属錯誤

# 自己奉仕バイアス

	成功	失敗
自分(たち) 内集団	人(自分)の おかげ	状況の せい
他人(たち) 外集団	状況の おかげ	人(他人)の せい

自分の「成功」は、自分のおかげ ⇒ 「内的原因」に意味を求める  
自分の「失敗」は、状況のせい ⇒ 「外的原因」に意味を求める  
「できるだけ自分を守りたい」という傾向

# 自己高揚バイアス

	成功	失敗
自分(たち) 内集団	人(自分)の おかげ	状況の せい
他人(たち) 外集団	状況の おかげ	人(他人)の せい

自分の「成功」は、自分のおかげ ⇒ 「自尊心を高めたい」という傾向

# 自己防衛バイアス

	成功	失敗
自分(たち) 内集団	人(自分)の おかげ	状況の せい
他人(たち) 外集団	状況の おかげ	人(他人)の せい

自分の「失敗」は、状況のせい ⇒ 「自分で責任を負いたくない」傾向

# 基本的帰属錯誤

	成功	失敗
自分(たち) 内集団	人(自分)の おかげ	状況の せい
他人(たち) 外集団	状況の おかげ	人(他人)の せい

「自分」の失敗は、「状況」のせい / 「他人」の失敗は、「その人」のせいにする傾向  
イメージで人を判断し、自分の失敗は棚上げしがち

# 行為者—観察者バイアス

	成功	失敗
自分(たち) 内集団	人(自分)の おかげ	状況の せい
他人(たち) 外集団	状況の おかげ	人(他人)の せい

他人の「失敗」は、その人のせい ⇒ 人を相手の「性格・能力」で判断する傾向



# 究極的帰属錯誤

	成功	失敗
自分(たち) 内集団	人(自分)の おかげ	状況の せい
他人(たち) 外集団	状況の おかげ	人(他人)の せい

他人の「成功」は、状況のせい ⇒ 相手の「外的原因」に意味を求める  
他人の「失敗」は、人のせい ⇒ 相手の「内的原因」に意味を求める  
他人のいいところに目を向けず、悪い点を咎めてしまう傾向